

2016年度 入学試験問題

日本史 世界史 政治・経済 数学

日本史	1～12ページ
世界史	13～27ページ
政治・経済	29～47ページ
数学	49～50ページ

注意

- (1) 日本史、世界史、政治・経済、数学から1科目を選択し解答すること。
- (2) 解答用紙は各科目別になっている。
選択しない科目の解答用紙は、試験開始30分後に回収する。
なお、回収後は科目の変更はできない。
- (3) 解答用紙には受験番号の記入欄がそれぞれ次のようにある。
日本史……………3か所
世界史……………3か所
政治・経済………3か所
数 学……………表面に2か所、裏面に1か所、計3か所
各箇所とも正確、明瞭に記入すること。
- (4) 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- (5) 問題紙の余白は計算に使用してもよい。
- (6) 問題紙を解体して使用してはならない。
- (7) 試験開始後、問題紙に落丁・損傷がないか確認すること。
- (8) 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

日 本 史

〔 I 〕 次の文章を読んで、空欄および下線に対応する下記の【設問 a】～【設問 i】
および【設問ア】～【設問ケ】に答えよ。(45点)

(a) 天皇の大宝元年(701)には大宝律令が完成し、本格的な律令政治の仕組みがほぼ整備されるに至った。その後、大宝律令の補足ないし修正が行われ、養老2年(718)には養老律令が制定されるに至ったが、これは直ちには施行されなかった。

律は今日の法律の名称でいえば(b)にあたるもので、令は行政組織・官吏の勤務規定や人民の租税・労役などについて規定している。律令で定められた統治の組織においては、中央に神々の祭祀を司る(c)と、一般政務を司る太政官の二官が設けられるが、太政官のもとには(ア)などが置かれ、それぞれが政務を分担することになっていた。そして、大宝律令制定の頃には(イ)が国号として正式に用いられるようになったとする学説も現れている。

その一方で、養老律はそのほとんどの内容が散逸していることから、復元が極めて困難であるとされている。これに対して養老令の場合は、その解釈を公式に統一することを目的として、9世紀前半に(ウ)などが中心となり(d)の編纂が行なわれたことに加えて、9世紀後半には令に関する様々な注釈を集めることを目的として(エ)などが(e)を編纂したことから、かなりの部分を復元することが可能になっている。

そこで、律に記される具体的な内容をみると、例えば貴族や役人などの一定以上の位にある者は基本的に有利な取り扱いを受けるようになっていたことが分かる。しかしながら、謀反・謀大逆・謀叛・不孝をはじめとする重大な犯罪に関する事案が処理される場合には、そのような身分上の特権が考慮されることはなかった。

あるいは、令に記される具体的な内容をみると、官人には位階を与えてこれにふさわしい官職に任命すべきことが規定されているが、これは(g)の

制と呼ばれるものである。これにより、官職が世襲されるという事態が避けられ、基本的には適材適所の人材登用が可能になった。他方では、(オ)位以上の子あるいは三位以上の孫には、一定の年齢になると父あるいは祖父の位階に応じた位階が授けられるという(ハ)の制が設けられていたことから、上層貴族が官位を独占することにより貴族層の維持がはかられることになっていった。

ところで、為政者は後に、律令の本文に定められた内容に修正を施すことによって法を社会の現実に対応させていったが、その結果、その時々^キに制定された単行の法が次第に蓄積されていくことになった。

平安京内の治安維持と民政を担う組織を新たに設けるなど、法制の整備に熱心に取り組んだとされる(カ)天皇のもとでは、それまでに蓄積をみた様々な単行の法が分類され整理されることになった。具体的には、律令の規定を補足ないし修正する内容の法を集めた(i-1)と、律令に基づいて官司が業務を行なう際に必要とされる施行細則に関わる法を集めた(i-2)が新たな法の類型として設けられる中で、律令を補助するためのある著名な編纂物^キが作成されることになった。

これによりわが国の法体系はようやく、(ク)の法体系と同様の形態をとることになった。そして、これ以降においても、単行の法や律令の規定を補足ないし修正する内容の法が蓄積されていくことになったが、これらの蓄積された法については2度にわたって、(i-1)および(i-2)に分類・整理するための編纂の作業が行われることになった。

- 【設問 a】空欄 (a) に該当する天皇の名称を漢字で解答欄 I-A に記せ。
【設問 b】空欄 (b) に該当する語は漢字 2 文字で「○法」と記されることになるが、この○の部分に当てはまる漢字 1 文字を解答欄 I-A に記せ。
【設問 c】空欄 (c) に該当する語を漢字 3 文字で解答欄 I-A に記せ。
【設問ア】空欄 (ア) に該当するものの中には含まれないものを次の中から 1 つ選んで、その番号を解答欄 I-B に記せ。

1. 中務省 2. 治部省 3. 弾正台 4. 大蔵省

- 【設問イ】空欄 (イ) に該当するものを次の中から 1 つ選んで、その番号を

解答欄 I-B に記せ。

1. 倭国
2. 奴国
3. 西国
4. 日本

【設問ウ】空欄（ウ）に該当する人物の名を次の中から1つ選んで、その番号を解答欄 I-B に記せ。

1. 藤原緒嗣
2. 橘逸勢
3. 刑部親王
4. 清原夏野

【設問エ】空欄（エ）に該当する人物の名を次の中から1つ選んで、その番号を解答欄 I-B に記せ。

1. 藤原種継
2. 惟宗直本
3. 菅野真道
4. 舍人親王

【設問d】空欄（d）に該当する語を漢字で解答欄 I-A に記せ。

【設問e】空欄（e）に該当する語を漢字で解答欄 I-A に記せ。

【設問f】下線部 f に関して、「重大な犯罪」を総称して何と呼んでいるか。その名称を漢字2文字で解答欄 I-A に記せ。

【設問g】空欄（g）に該当する語を漢字で解答欄 I-A に記せ。

【設問オ】空欄（オ）に該当する数字を次の中から1つ選んで、その番号を解答欄 I-B に記せ。

1. 五
2. 六
3. 七
4. 八

【設問h】空欄（h）に該当する語を漢字で解答欄 I-A に記せ。

【設問カ】空欄（カ）に該当する天皇の名称を次の中から1つ選んで、その番号を解答欄 I-B に記せ。

1. 後白河
2. 後嵯峨
3. 称徳
4. 嵯峨

【設問i】空欄（i-1）および空欄（i-2）に該当する語をそれぞれ漢字で解答欄 I-A に記せ。

【設問キ】下線部キに該当するものが成立した時期には大きな政治的改革が進められていたが、この改革の中では、天皇の側近として機密文書を取り扱うとともに、天皇の詔勅を伝えることを目的として新たな役職が設けられることになった。この役職の事実上の責任者には当初、巨勢野足ともう一人の人物が就任したことが知られているが、この人物には直接関係しないものを次の中から1つ選んで、その番号を解答欄 I-B に記せ。

1. 蔵人頭
2. 藤原順子
3. 藤原彰子
4. 勸学院

【設問ク】空欄（ク）に該当する国の名として最も適切なものを次の中から1つ選んで、その番号を解答欄I-Bに記せ。

1. 渤海 2. 唐 3. 高麗 4. 宋

【設問ケ】下線部ケに関して、「編纂」の行われた時期の年号の一つとして「延喜」が知られているが、もう一つの年号とは何か。この年号として適切なものを次の中から1つ選んで、その番号を解答欄I-Bに記せ。

1. 寿永 2. 貞観 3. 延暦 4. 弘仁

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下記の【設問a】～【設問i】および【設問ア】～【設問ケ】に答えよ。 (45点)

1425年、5代将軍が没すると、この機に乗じて伊勢国の守護が鎌倉公方や南朝の残党と連絡しあって幕府に抵抗した。この混乱のなかで、1428年、近江坂本の馬借たちが蜂起し、大規模な一揆へと発展した。飢饉などの社会不安と將軍の代替わりという政治状況をとらえて、京都の酒屋・土倉などに借金のあった馬借たちが徳政を求めて蜂起したのである。このうごきはたちまち畿内近国に波及し、各地で債務破棄や土地の取り戻しがおこなわれた。

1429年、足利義教が6代将軍に就いたが、なお政権は不安定であった。同年、国人・農民らが守護赤松満祐の軍勢に対して国外退去を要求した。1441年、その赤松満祐の一族が將軍義教を暗殺する事件がおこると、支配者の交代を口実に3万もの民衆が蜂起した。彼らは実力で洛中に押し出し、主要な寺院を占拠して幕府や比叡山延暦寺ともわたりあって一人も処罰者を出すことなく、はじめて幕府に徳政令を公布させた。

1454年の徳政一揆以降は、幕府は分一銭の制をとり、土一揆に対応するようになった。さらに幕府は私徳政を追認するしかなくなって、酒屋・土倉は衰退した。そのため、幕府財源としての酒屋役・倉役もしだいに減少した。いっぽう、15世紀後半には、守護大家の家督争いがはげしくなっていて、畠山氏の家督をめぐる畠山（d）と畠山政長の争いはとくに長期化した。その舞台の1つとなった山城国南部では、国人が農民を巻き込んで国一揆をおこし、

歳から60歳までの人々が集会を開いたうえで、畠山両軍の引きあげを要求し、およそ8年間にわたって自治を実現し、また自治の掟を定めた。

この山城国一揆は、僧侶などの知識人から称賛された。しかしこの一揆は、幕府や守護が地域の安全を破壊したためにそれに抵抗したが、基本的に幕府や守護の支配を認めるものであった。そこで、明応の政変をきっかけに、幕府の有力者同士の争いがおきると、一揆をむすぶ^オ国人らを味方にしようとするうごきが活発化した。こうして国人同士の分裂がおきて、一揆は1493年と翌年にかけて崩壊した。

浄土真宗（一向宗）は蓮如によって急速に発展し、長祿・寛正年間の凶作・飢饉のはげしかった近江や北陸にひろがった。蓮如は民衆にわかりやすい言葉で浄土真宗（一向宗）の教義をひろめ、町や村に信者が寄り合える坊舎をひらき、農民・商工業者や一部の武士を門徒として結集させた。1488年、加賀国では守護の家督争いに乗じて一向一揆がおき、（キ）が倒された。これ以降、およそ100年間にわたって加賀国は本願寺の僧侶・門徒の武士・有力農民による自治的な政治がおこなわれ、『実悟記拾遺』には「近年ハ（ク）ノ持タル国ノヤウニナリ行き候」と記されている。

一方京都では、富裕な商工業者であった町衆の間に日蓮宗（法華宗）がひろまっていった。このころ、町衆は^ケ法華一揆をむすび自治をおこなった。しかし法華一揆のひろがりには、さまざまな対立を生み、京都市中の日蓮宗寺院は、天文法華の乱で焼き討ちにあった。

【設問ア】下線部アの人物は次のうちどれか。その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 足利義量 2. 足利義持 3. 足利義栄 4. 足利義輝

【設問a】下線部aの人物名を解答欄Ⅱ－Aに漢字で記せ。

【設問b】下線部bに関して、大和国の瘡癩地藏と呼ばれる巨石に刻まれた「正長元年ヨリサキ者カンヘ四カンカウニヲキメアルヘカラス」にある「カンヘ」を解答欄Ⅱ－Aに漢字で記せ。

【設問イ】下線部イの土一揆がおこった地は、次のうちのどの国にあったか。その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 備前 2. 摂津 3. 播磨 4. 丹波

【設問c】下線部cの土一揆がおこった年の年号を漢字で解答欄Ⅱ－Aに記せ。

【設問ウ】下線部ウの徳政一揆の年号は次のうちどれか。その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 長祿 2. 永仁 3. 享徳 4. 文明

【設問d】空欄（ d ）は、畠山持国の実子で、持国の養子となっていた持富や、その子の政長と家督を争った人物である。その名を漢字で解答欄Ⅱ－Aに記せ。

【設問エ】下線部エの国一揆がおこった西暦年は次のうちどれか。その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 1467 2. 1485 3. 1522 4. 1571

【設問e】『大乘院寺社雑事記』に、山城国人が、「国中の掟法猶以てこれを定むべし」として会合したと記されている寺院の名称を漢字で解答欄Ⅱ－Aに記せ。

【設問オ】下線部オの政変は明応2年におこったが、明応7年には東海道沖で大地震が発生し、淡水であった浜名湖は外海に通じたという。このときの地震で被害を受けた港の1つで、三津七湊の1つでもあった伊勢の港を次のうちから選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 本吉湊 2. 坊津 3. 岩瀬湊 4. 安濃津

【設問カ】下線部カは中世最大の大飢饉ともいわれるが、次に示す院政期から鎌倉時代におこった大飢饉を古い順に並べたものはどれか。その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 寛喜・正嘉・養和 2. 正嘉・養和・寛喜
3. 養和・寛喜・正嘉

【設問f】下線部fに関して、蓮如が布教のために書いた手紙で、一向宗の信仰をやさしい言葉で述べ、各地の集まりで読み聞かせ、門徒結合の強化に役立てた文章の名称を漢字2字で解答欄Ⅱ－Aに記せ。

【設問g】下線部gについて、蓮如が1471年に加賀・越前国境に構えた坊舎の名称を漢字で解答欄Ⅱ－Aに記せ。

1. 金地院崇伝 2. 沢庵宗彭 3. 林羅山 4. 藤原惺窩

イ. 下線部 a の武家諸法度は、幕府の基本法規の 1 つで、将軍代替わりの度に諸大名に公示された。1635年の改訂では、いわゆる「鎖国」体制への移行をふまえて、五百石以上の大船建造を禁止する条文が加えられた。次の 1～4のうち、この改訂をおこなった将軍名を 1 つ選び、その番号を記入せよ。(解答は、解答欄Ⅲ－B)

1. 徳川家綱 2. 徳川秀忠 3. 徳川家光 4. 徳川綱吉

ウ. 下線部 b の朱印状は武家の公文書の 1 つで、所領安堵や幕府公許の対外船舶、貿易免許などに発給されていたが、幕府は海外渡航の制限強化を図るため、1631年にその朱印状に加えて、幕政を統轄する常置の最高職が発給した文書の携帯を義務づけたという。この文書名を漢字 4 文字で記せ。

(2) 甲府藩主徳川綱豊の侍講だった彼は、1709年に綱豊が 6 代将軍家宣になると、幕政に発言の場を得、家宣の没後も 7 代家継を補佐して、幕政の改善に努めた。彼の政治理念の基本は「礼楽」の振興にあったといわれ、1710年に将軍代替わりの武家諸法度を和文体で起草し、朝鮮との関係では、国書における将軍表記の「日本 c」への変更、朝鮮使節待遇の簡素化などを提言した。1715年には、長崎貿易における貿易銀高・船数の圧縮、密貿易防止のための信牌^dの発行、長崎会所による購入価格決定などを含む、一連の諸法令を発布した。

【設問】

エ. 上記の記述（「彼」）に該当する人物名を、漢字で記せ。

オ. 文中の空欄 c には、彼が来翰・返翰ともに使用することとした、将軍を表す語句が入る。1636年から朝鮮国書に用いられてきた「大君」に代わる、その号名を漢字 2 文字で記せ。

カ. 下線部 d の信牌は、長崎における通商を幕府が公認したことを示す照票である。この信牌制は幕末まで存続し、1792年に通商を求めて根室へ来航したロシア使節は、長崎入港を許可する信牌を受けて帰国した。この使節をつとめたロシア陸軍将校名を、カタカナで記せ。

キ. 彼は、1708年に屋久島に潜入したローマ法王庁使節シドッチを取り調べ、

その尋問記録と、海外事情、キリスト教教義に関する解説・批判の書を著した。次の1～4のうち、上巻末に1715年2月の日付がある、この書物名を1つ選び、その番号を記入せよ。(解答は、解答欄Ⅲ-B)

1. 『西洋紀聞』
2. 『華夷通商考』
3. 『北槎聞略』
4. 『西域物語』

- (3) 1845年に老中首座となった彼は、1853年のアメリカ使節による開国要求を受けて、翌年に日米和親条約に調印した。使節来航以後の時勢の変化に応じて、武家諸法度にあった大船建造の禁止を解き、アメリカ国書を諸大名や幕臣に示して諮問、攘夷派の徳川斉昭を海防参与とし、有力諸侯との連携を重視するなど、これまでの幕政の改革をめざした。その外交姿勢も、諸外国と正式に国交を開き、通商を通じて富国強兵をめざす方向に進み、講武所や長崎海軍伝習所、蕃書調所などを設置した。

【設問】

ク. 上記の記述(「彼」)に該当する人物名を、漢字で記せ。

ケ. 下線部 e の日米和親条約は片務的な最恵国待遇条項をもち、翌年にかけて他の3カ国とも類似の和親条約が調印された。次の1～4のうち、この調印国として適当でないものを1つ選び、その番号を記入せよ。(解答は、解答欄Ⅲ-B)

1. ロシア
2. イギリス
3. オランダ
4. フランス

コ. 下線部 f の海軍伝習所では、当初オランダから贈られた軍艦観光丸で伝習したが、1857年には幕府が発注・建造した蒸気軍艦を練習艦とした。1860年の幕府遣米使節の随行艦ともなった、その艦名(日本名)を漢字で記せ。

- (4) 幕府の遣欧使節に随行、また薩摩藩使節として渡英経験をもつ彼は、明治新政府の外交事務にあたり、1873年10月のいわゆる「征韓論」政変後に参議兼外務卿となった。明治初期の外交を主導し、その任期中には、1874年の台湾出兵後の日清互換條款調印、1875年の樺太・千島交換条約の調印、同年の江華島事件後の日朝修好条規調印などがあった。また岩倉使節団の条約改正交渉をうけ、関税自主権回復を主眼として、アメリカとの交渉に尽力したが、最恵国待遇の規定に基づくイギリスなどの反対で実現できなかった。

【設問】

サ. 下線部 g の政変は、朝鮮が新政府による王政復古通告の国書を受理拒否したことに端を発し、その後の朝鮮の通商拒絶の対応を直接的契機とする「征韓」の主張と、「内治優先」論との対立から生じたが、政府部内の主導権争いの要素も強かった。次の 1～4 のうち、この時に下野した人物名として適当でないものを 1 つ選び、その番号を記入せよ。(解答は、解答欄Ⅲ－B)

1. 西郷隆盛 2. 大久保利通 3. 板垣退助 4. 江藤新平

シ. 下線部 h の調印は、それまで日清間で定まらなかった琉球帰属問題で、新政府に「琉球処分」への道を開くものとなった。1879年に新政府の軍隊・警察による軍事的威圧のもと沖縄県を設置され、首里城を接収された琉球王国最後の王名(琉球藩王名)を漢字で記せ。

ス. 下線部 i の「樺太・千島」をめぐる日本とロシアとの領有関係の画定は近世から引き続く課題だった。ある幕臣は、択捉島にあったロシアの十字架を撤去して、「大日本恵土(登)呂府」の標木を建てたという。次の 1～4 のうち、高田屋嘉兵衛らの協力のもと択捉航路をも開いたとされる、その人物名を 1 つ選び、その番号を記入せよ。(解答は、解答欄Ⅲ－B)

1. 高橋景保 2. 近藤重蔵 3. 林子平 4. 桂川甫周

(5) 駐米・駐露・駐清公使などを歴任した彼は、1901年に第 1 次桂内閣の外相となった。1902年に日露協商論をおさえて日英同盟を締結し、対ロシア開戦外交を推進した。ポーツマス講和条約に日本全権として調印し、また開戦中から講和条約調印後にかけて、日本への軍事協力を求める日韓議定書、韓国の主権を奪うための第 1 次・第 2 次日韓協約を締結した。1908年に再び第 2 次桂内閣の外相となり、1910年の韓国併合条約締結によって韓国を日本の植民地とし、1911年には日米通商航海条約を締結して、関税自主権の回復を実現させた。

【設問】

セ. 上記の記述(「彼」)に該当する人物名を、漢字で記せ。

ソ. 下線部 j の駐清公使だった彼は、義和団事件に対し列強 8 カ国が出兵して鎮圧した後の国際会議で、全権として議定書に調印した。この議定書が調印

された地名を、漢字で記せ。

タ. 下線部 k の協約により、日本は韓国の外交権を接收して、保護国化することとなった。1905年に日本が韓国を支配するために設置した代表機関名を、漢字で記せ。

チ. 下線部 l の条約は、1894年に日英通商航海条約に続いて改正した条約がその有効期限を迎えるにあたって、調印されたものである。次の 1～4 のうち、領事裁判権の撤廃を獲得した日英通商航海条約の交渉にあたった駐英公使名を 1 つ選び、その番号を記入せよ。(解答は、解答欄Ⅲ-B)

1. 井上馨 2. 陸奥宗光 3. 青木周蔵 4. 榎本武揚

(6) 駐米大使の時ワシントン会議で全権委員として折衝にあたった彼は、1924年に加藤高明内閣の外相となり、第 1 次若槻内閣まで留任した。彼の外交政策の基本は、ワシントン体制に象徴される列国協調による平和の維持にあり、中国に対しては内政不干渉を唱えたが、国内から「軟弱外交」との非難を浴びた。1929年から再び浜口内閣・第 2 次若槻内閣の外相となり、1930年に海軍軍令部などの反対に抗して海軍軍縮条約の調印を果たし、中国の関税自主権を承認したが、満蒙問題の深刻化に対して有効な対処はできなかった。

【設問】

ツ. 上記の記述(「彼」)に該当する人物名を、漢字で記せ。

テ. 下線部 m のワシントン会議は、海軍軍縮と東アジアの相対的安定化などをめざして、1921年から翌年にかけて開催された。この会議では、日本とある国との同盟関係を解消させる意図のもと、太平洋島嶼の領土権を尊重し合う四カ国条約も調印された。次の 1～4 のうち、この調印国として適当でないものを 1 つ選び、その番号を記入せよ。(解答は、解答欄Ⅲ-B)

1. オランダ 2. フランス 3. アメリカ 4. イギリス

ト. 彼は、反帝国主義と軍閥打倒を目標とする第 1 次国共合作期にあった中国に、下線部 n の方針で臨んだ。次の 1～4 のうち、国民革命軍総司令としていわゆる「北伐」を指揮し、南京に国民政府を樹立した人物名を 1 つ選び、その番号を記入せよ。(解答は、解答欄Ⅲ-B)

1. 蒋介石 2. 孫文 3. 毛沢東 4. 周恩来

ナ. 下線部 o の軍縮条約の調印によって、内閣はいわゆる「統帥権干犯」攻撃にさらされることとなった。次の 1～4 のうち、この条約が調印された都市名を 1 つ選び、その番号を記せ。(解答は、解答欄Ⅲ－B)

- | | |
|-----------|---------|
| 1. ジュネーヴ | 2. パリ |
| 3. ヴェルサイユ | 4. ロンドン |

(7) 外交官として上海、ロシア、アメリカなどに在勤した彼は、退官して満鉄の理事となり、1930年には衆議院議員に当選した。翌年の帝国議会で「満蒙は日本の生命線」と主張、満州事変^p後の国際連盟総会に首席全権として派遣され、1933年2月の満州国承認の撤回勧告決議に抗議・退場して、マスコミなどから「英雄」視された。1940年に第2次近衛内閣の外相となり、「大東亜共栄圏の確立」を掲げて日独伊三国同盟に調印、日ソ中立条約を成立させた。また1941年に政府間レベルの対米交渉^qを開始した内閣で、「日米諒解案」に反対しつづけた。

【設問】

ニ. 上記の記述（「彼」）に該当する人物名を、漢字で記せ。

ヌ. 下線部 p の満州事変は、1933年5月に日本と国民政府との間で調印された停戦協定によって、一応の終止符を打った。次の 1～4 のうち、この協定が調印された河北省の地名を 1 つ選び、その番号を記入せよ。(解答は、解答欄Ⅲ－B)

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 塘沽 | 2. 奉天 | 3. 旅順 | 4. 柳条湖 |
|-------|-------|-------|--------|

ネ. 次の 1～4 のうち、下線部 q の対米交渉に関わった人物名として適当でないものを 1 つ選び、その番号を記入せよ。(解答は、解答欄Ⅲ－B)

- | | | | |
|----------|---------|---------|-------|
| 1. 野村吉三郎 | 2. 来栖三郎 | 3. 杉原千畝 | 4. ハル |
|----------|---------|---------|-------|

世界史

〔 I 〕 次の文章を読み、設問 1～3 に答えなさい。(50点)

イエルサレムは、紀元前1000年頃に建国された古代イスラエル王国、そして紀元前10世紀後半の王国分裂後は南の (a) 王国の首都として栄えた都市であった。城壁で囲まれたイエルサレムの旧市街地には、ユダヤ教の「嘆きの壁」、キリスト教の「聖墳墓教会」、(b) 教の「岩のドーム」があり、現在にいたるまで3つの宗教にとってきわめて重要な聖地であり続けている。またイエルサレムは、地中海東部における地理的な要衝であるために、さまざまな民族の支配下におかれ、歴史的に深刻な紛争の中心地となってきた。

ユダヤ人として生まれたイエスは、ユダヤ教の (c) 思想を克服し、神の絶対愛と隣人愛を説き、神の国の到来と最後の審判を約束したが、ユダヤ教の祭司や (d) 派によってローマに対する反逆者として告発されイエルサレムで逮捕され処刑された。この時、同地はローマ帝国の属州であった。その後、イエスを救世主(キリスト)と認め、その教えを信じる弟子たちによってキリスト教が成立した。キリスト教は、皇帝主導の迫害を被ったが、313年、コンスタンティヌス帝が発したミラノ勅令によって公認された。そして、392年には (e) 帝によってローマ帝国の国教となり、ローマ、コンスタンティノープル、イエルサレム、アンティオキア、アレクサンドリアに総大司教座が置かれた。

395年にローマ帝国が東西分裂した後、コンスタンティノープルを首都とするビザンツ帝国(東ローマ帝国)では、皇帝が首長としてキリスト教会を支配する立場にあり、コンスタンティノープル教会が聖地イエルサレムも統括する (f) の本山としての地位を獲得した。一方の西ローマ帝国は、476年に滅亡したが、ペテロ以来の使徒継承権を主張するローマ教会が首長として西ヨーロッパ再編の精神的な支柱となっていた。

ビザンツ帝国は、ユスティニアヌス帝の時代に (g) 王国と東ゴート王国を滅ぼしてアフリカ北岸とイタリア半島を奪回し、西ゴート王国からイベリア半

島南部を奪い繁栄を極めた。しかし、7～8世紀には北アフリカおよびシリア全域が（ h ）朝のイスラーム勢力の支配地となった。11世紀には、（ i ）朝が東地中海沿岸に勢力を広げエルサレムを支配下におき、さらにビザンツ帝国領土内のアナトリアを占領したために、皇帝は西ヨーロッパのローマ＝カトリック教会の教皇に援助を求めた。

この時期の西ヨーロッパは、気候が温暖になり、外部勢力の侵入による混乱もおさまって安定しつつあり、キリスト教が庶民の世界にまで広がり、⁽⁴⁾三大聖地への（ j ）が流行した。教皇（ k ）は、ビザンツ皇帝の意向を受け、1095年に（ l ）宗教会議を招集してキリスト教最大の聖地エルサレム回復のための十字軍派遣を提唱した。西ヨーロッパ各国の諸侯や騎士からなる第1回十字軍は、1099年に聖地回復に成功して（ m ）王国をたてたが、聖地は再び（ n ）朝のサラーフ＝アッディーン（サラディン）に奪回され、聖地回復の目的は最終的に達成されなかった。

およそ2世紀間におよぶ十字軍遠征は宗教的情熱をともなう大義だけによるものではなかった。教皇にとっての利益は東西教会統一の主導権、諸侯や騎士にとってのそれは武勲と戦利品、庶民にとっては免罪や債務帳消し、商人にとっては経済的利権でもあった。第4回十字軍はビザンツ帝国の首都コンスタンティノープルを占領し、（ o ）帝国を建てるなど本来の目的を逸脱した。十字軍の失敗の結果、教皇の権威は後退したが、王権の伸張、⁽⁵⁾地中海を經由する東方貿易の活性化、商業と都市の発展を招き、ビザンツ文明やイスラーム文明との接触が知的・文化的刺激となり西ヨーロッパ文明の発展を導いた。

設問1 文中の (a) ~ (o) に入る最も適切な語句を次の語群から一つずつ選び、番号を解答欄Aに記入しなさい。同一記号は同一語句とする。

【語群】

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| 1. アイユーブ | 2. アッバース | 3. アラゴン |
| 4. アルメニア教会 | 5. イエルサレム | 6. イスラーム |
| 7. ヴァンダル | 8. ウルバヌス2世 | 9. ウルバヌス3世 |
| 10. ウルバヌス4世 | 11. エジプト | 12. エフェソス |
| 13. オスマン | 14. オルレアン | 15. カラカラ |
| 16. カルケドン | 17. ギリシア正教会 | 18. クレルモン |
| 19. グレゴリウス1世 | 20. コプト教会 | 21. 巡礼 |
| 22. 植民 | 23. セルジューク | 24. 選民 |
| 25. ゾロアスター | 26. テオドシウス | 27. ニケーア |
| 28. 西ゴート | 29. 排他 | 30. ハドリアヌス |
| 31. パリサイ | 32. ファーティマ | 33. フランク |
| 34. ブルグンド | 35. ベネディクトゥス | 36. ペリシテ |
| 37. ユダ | 38. ラテン | 39. ローマ |
| 40. ワッハーブ | | |

設問2 次の文章を読み、(あ) ~ (お) に入る最も適切な語句をそれぞれの語群から選び、番号を解答欄Bに記入しなさい。

西ヨーロッパ世界の形成は、古代ローマ、ゲルマン、キリスト教の融合を意味した。その重要なきっかけとなったのは、フランク王ピピン3世の子カール(シャルルマーニュ)がローマ教皇と対立していた(あ)王国を滅ぼし、北方のザクセン人、東方のアヴァール人、イベリア半島から侵入したイスラーム勢力を打倒し、800年にローマのサン=ピエトロ大聖堂で教皇(い)により戴冠され、西ローマ帝国を受け継ぐ支配者となったことである。アーヘンに宮廷を置いたカールは、西ヨーロッパ各地からアルクインをはじめとする学者や聖職者を招き、学問の国際的な共通語であるラテン語や神学の基礎となる自由七科の整備を行うなど古典復興に努めた。これを(う)=ルネサンスという。この時期にキリスト教会の権威を確立するために信仰を論理的に体系化しようとするスコラ学がはじまった。スコラ学の中心的な議論は、(え)に代表される実在論とアベラールやウィリアム=オブ=オッカムに代表される唯名論との間に起こった普遍論争であった。

ついで、十字軍遠征にともないビザンツ帝国やイスラーム圏からもたらされたギリシア古典がラテン語に翻訳され、スコラ学もトマス=アクィナスが(お)哲学をキリスト教思想に融合したことで壮大な体系となった。

【語群】

- (あ) 1. アラゴン 2. ケルト
3. ノルマン 4. ブルグンド
5. ランゴバルド
- (い) 1. グレゴリウス1世 2. ボニファティウス8世
3. ユリウス2世 4. レオ3世
5. レオ10世
- (う) 1. イタリア 2. オットー
3. カロリング 4. 12世紀
5. メロピング
- (え) 1. アンセルムス 2. ウィクリフ
3. ドミニコ 4. フス
5. ロジャー＝ベーコン
- (お) 1. アリストテレス 2. プラトン
3. ソクラテス 4. エピクロス
5. ソフォクレス

設問3 下線部(1)～(5)に関する以下の問いに対する答えを解答欄Cに記入しなさい。

- (1) 古代イスラエル王国においてヤハウエの神殿を建設し、知恵者とたえられた王は誰か。
- (2) 皇帝主導による最初のキリスト教徒迫害は、64年のローマ市大火がきっかけとなった。このときのローマ皇帝は誰か。
- (3) ユスティニアヌス帝は、ハギア＝ソフィア聖堂の建立、ローマ法の集大成を行ったほか、産業の育成にもつとめた。中国から導入し、帝国の経済的發展を招いた産業とは何か。
- (4) 西ヨーロッパのローマ＝カトリック教会にとっての三大聖地のうち、スペイン北西部に位置する都市はどこか。
- (5) 東方貿易によって香辛料や絹織物、宝石などの奢侈品を地中海東岸から北西ヨーロッパに運搬して栄えた都市ヴェネツィアが面しているのは何海か。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、設問1～3に答えなさい。

(50点)

王妃との離婚を教皇に反対されていた王 (a) は、(b) 年に国王至上法 (首長法) を定め、国王を最高位とするイギリス国教会を成立させて、カトリック世界から離脱した。王は修道院を解散して広大な土地を没収して国民に払い下げ、これらの土地を獲得した新興地主層のジェントリ (郷紳) が社会的地位を高めた。その後、女王 (c) は、^①「太陽の沈まぬ国」と呼ばれたスペインの^②フェリペ2世と結婚し、カトリックを復活させようとしたが、つぎの^③エリザベス1世の治世では (d) 年の信仰統一法 (統一法) によりイギリス独自の教会体制となるイギリス国教会が確立された。

イングランド王となる (e) は (f) 王国から迎えられて (g) 朝を開き、王権神授説を唱えて議会を軽視した。当時、大地主の貴族やジェントリが議会で重要な役割を演じ、商工業の発達で市民層も力をのばしつつあったことから、王が議会を無視して重税を課したことや少数の大商人に独占権を与えたことへの批判が国民の間で高まり、また国教会体制の重視によりピューリタンの不満も強くなった。

つぎの王 (h) の専制政治に対して、議会は^④権利請願を提出したが、王は議会を解散して、以後11年間議会を開かなかった。しかし、国教会の強制に反発した (f) が反乱を起こすと、戦費調達のため (i) 年に議会が開かれた。議会在王の暴政を非難すると、王は武力で議会を抑えようとし、(j) と (k) の間で内乱が始まった。はじめは (j) が優勢で、(k) は早期和平を訴える (l) と徹底抗戦を主張する (m) に分かれた。(m) の^⑤クロムウェルは、ピューリタンからなる あ を中核に (k) の軍隊を編成して、(j) をやぶった。クロムウェルは軍隊内の (n) と組んで、議会から (l) を追放し、(o) 年に王は処刑され、共和政が宣言された (ピューリタン革命)。その後、クロムウェルは、内外の難局に対処するため終身の い となって軍事独裁を強めた。

クロムウェルの死後、国民の不満が高まり、(l) が中心となって議会は先王の子 (p) を王として迎えた。議会は国教を中心に政治を進めようとし

たが、王は親カトリック政策をとったため、議会は（ q ）年に審査法を定めて非国教徒が公職に就くことを禁じ、（ r ）年には不当な逮捕や投獄を禁止する人身保護法を制定した。このころ議会では、王権と国教会を擁護する と議会の権利を主張する が生まれ、のちの二大政党制のもとになった。

つぎの王（ s ）もカトリックの復活をはかったため、議会が一致して、王の娘とその夫であるオランダ統領ウィレムに援助を求めた。ウィレムが軍を率いてイギリスに上陸すると、王は（ t ）へ亡命し、翌年、議会が提出した「権利宣言」を承認したウィレム夫妻はともに王位につき、権利宣言を権利章典^⑥として制定した。イギリスは同じプロテスタントのオランダと同君連合となり、対外政策はオランダに対抗するものから、カトリック国の（ t ）の強大化を阻止する政策へ転換された。

設問1 文中の（ a ）～（ t ）に入る最も適切な語句および数字を各語群の中から一つ選び、番号を解答欄Aに記入しなさい。なお、同一記号には同一の語句・数字が入る。

【語群】

<王・女王>

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1. アン | 2. ヴィクトリア | 3. ウィリアム1世 |
| 4. ウィリアム3世 | 5. エドワード6世 | 6. ジェームズ1世 |
| 7. ジェームズ2世 | 8. ジェームズ6世 | 9. ジョージ1世 |
| 10. ジョン | 11. チャールズ1世 | 12. チャールズ2世 |
| 13. ヘンリ2世 | 14. ヘンリ3世 | 15. ヘンリ7世 |
| 16. ヘンリ8世 | 17. メアリ1世 | 18. メアリ2世 |

<王朝>

- | | | |
|-----------|-------------|-----------|
| 1. ウィンザー | 2. ステュアート | 3. テューダー |
| 4. ハノーヴァー | 5. プランタジネット | 6. ランカスター |

<議会の派>

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| 1. 王党派 | 2. 議会派 | 3. 山岳派 |
| 4. ジャコバン派 | 5. ジロンド派 | 6. 水平派 |
| 7. 長老派 | 8. 独立派 | 9. 立憲君主派 |

<年号>

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| 1. 1530 | 2. 1534 | 3. 1540 | 4. 1543 | 5. 1555 |
| 6. 1559 | 7. 1561 | 8. 1565 | 9. 1638 | 10. 1640 |
| 11. 1642 | 12. 1645 | 13. 1649 | 14. 1650 | 15. 1654 |
| 16. 1670 | 17. 1673 | 18. 1675 | 19. 1676 | 20. 1679 |
| 21. 1681 | | | | |

<国名・地名>

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. アイルランド | 2. ヴェネツィア | 3. 神聖ローマ帝国 |
| 4. ジェノヴァ | 5. スコットランド | 6. スペイン |
| 7. デンマーク | 8. ナポリ | 9. ネーデルラント |
| 10. フィレンツェ | 11. フランス | 12. ポルトガル |

設問2 文中の下線①～⑥に関するつぎの a, b, c の記述のうち, a のみ正しいときは数字 1, b のみ正しいときは数字 2, c のみ正しいときは数字 3, a のみ誤りのときは数字 4, b のみ誤りのときは数字 5, c のみ誤りのときは数字 6, すべて正しいときは数字 7, すべて誤りのときは数字 8, を解答欄 B に記入しなさい。

① 太陽の沈まぬ国

- a アメリカ大陸に広大な植民地を領有していた。
- b ヨーロッパではスペイン本土のほかにオーストリアを領有していた。
- c ポルトガル王位を継承してアジア貿易を手中におさめた。

② フェリペ 2 世

- a レバント沖の海戦でオスマン帝国をやぶった。
- b ジュネーブで新教徒の反乱を招いた。
- c 1598年に無敵艦隊がイギリスに敗れた。

③ エリザベス 1 世

- a 綿織物業を促進した。
- b ドレークらに私掠特許状を与えてスペインの商船を攻撃させた。
- c オランダの独立を支援した。

④ 権利請願

- a 1628年に議会在が提出した。
- b 議会の同意なく課税しないことを王に求めた。
- c 国民を不当に逮捕・投獄しないことを王に求めた。

⑤ クロムウェル

- a 第 1 次および第 2 次英蘭戦争を戦った。
- b ピューリタン革命後, 中産階級やジェントリの利益を守る立場から, 財産と参政権の平等を求める水平派を弾圧した。
- c 王党派の強いスコットランドと長老派の本拠地であったアイルランドを征服した。

⑥ 権利章典

- a 信仰の自由が確認された。
- b 男性普通選挙制が認められた。
- c 責任内閣制が確立した。

設問3 文中の ~ に入る適切な語句を解答欄Cに記入しな
さい。なお, と は漢字で記入すること。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、設問 1～6 に答えなさい。

(50点)

インドとパキスタンは (a) 年にイギリスから独立をした国家である。第二次世界大戦により疲弊していたイギリスにとって、植民地インドの独立の容認は避けがたかった。

インドとパキスタンのイギリスからの独立運動の中心は、ガンディーやネルー(7)そして (b) らであった。ガンディーとネルーは国民会議派(8)を中心に独立運動を展開し、そして (b) は全インド＝ムスリム連盟を中心に運動を展開していた。イギリスからの独立を目指していた両者であったが、独立に対する両者の意見は対立していた。その結果、(c) 徒が多数を占めるインドから、(d) 徒が多数を占め、国土が東西に分かれたパキスタンが独立した。藩王国はインドあるいはパキスタンのどちらかに併合された。(e) では住民の多くが (f) 徒だったが、藩王がインドへの帰属を表明した。そのことが現在でもインドとパキスタン両国の紛争の火種となっている。

インド初代首相となったネルーは、(g) 原則のもと、議会制民主主義による政治を確立した。ネルーは、1954年に中国の要人と会談し平和五原則を発表した。

その後、パキスタンでは国家を揺るがす大事件が起きた。それは東パキスタンが起こした独立運動である。インドは東パキスタンが起こした独立運動を支持し第3次印パ戦争に発展した。その結果、(h) 年に東パキスタンは国名を変え独立することになった。

また、スリランカは (i) 年にイギリス連邦内の自治領として独立した。1970年代から (j) 徒中心のインドから移住した (k) 人が (l) 徒中心の (m) 人優遇政策に反発し武力による分離運動をおこし、それ以降内戦状態に陥ることもあった。

設問1 文中の (a) ~ (m) に入る適切な年代・語句を以下の語群から選び、番号を解答欄Aに記入しなさい。同じ選択肢を複数回使用してもかまわない。

【語群】

- | | | |
|------------|------------|-------------|
| 1. 1942 | 2. 1945 | 3. 1947 |
| 4. 1948 | 5. 1962 | 6. 1965 |
| 7. 1971 | 8. 1972 | 9. アウラングゼーブ |
| 10. アクバル | 11. アグラ | 12. アンベードカル |
| 13. イスラーム教 | 14. インディラ | 15. カースト |
| 16. カーブル | 17. カシミール | 18. キリスト教 |
| 19. ゴア | 20. サイモン | 21. シヴァージー |
| 22. シク教 | 23. 資本主義 | 24. ジャイナ教 |
| 25. 社会主義 | 26. ジンナー | 27. シンハラ |
| 28. スラヴ | 29. 政教分離 | 30. ゴロアスター教 |
| 31. タミル | 32. ティラク | 33. デリー |
| 34. ナーナク | 35. バーブル | 36. バラモン教 |
| 37. 非核 | 38. ヒンドゥー教 | 39. 仏教 |
| 40. ベンガル | 41. ボンベイ | 42. 民族主義 |
| 43. ラージプート | 44. ラホール | |

設問2 下線部(ア)について、ネルーに関する記述として正しくないものをひとつ選び、解答欄Aに記入しなさい。

1. ネルーは、ガンディーの人民主義や理念重視に反発した。
2. インド初代首相ネルーは、1947年にカーストによる差別禁止などを含む新憲法を發布した。
3. インド初代首相ネルーは、非同盟・中立外交を進めた。
4. ネルーは、首相在任中に五カ年計画を実施し社会主義型の経済建設を目指した。

設問 3 下線部(イ)について、国民会議派に関する以下の記述(a)~(c)について、三つ正しい場合には数字 1、二つ正しい場合には数字 2、一つ正しい場合には数字 3、すべて間違っている場合には数字 4 を解答欄 A に記入しなさい。

- (a) 国民会議派は、1875年に成立した政党である。
- (b) 国民会議派は、成立当初からインドのエリート層を中心にイギリスに對抗する組織であった。
- (c) 1929年にデリーで開かれた国民会議派の大会で、急進派のネルーらが主張する完全独立の要求が決議された。

設問 4 下線部(ウ)について、両者の独立に対する意見は対立していたが、具体的にはどのような意見の対立か。具体的な意見の対立として正しいものをひとつ選び、その番号を解答欄 A に記入しなさい。

- 1. 全インド＝ムスリム連盟と国民会議派は、独立後のネパールなどの周辺諸国との関係について意見が対立していた。
- 2. 国民会議派と全インド＝ムスリム連盟は、独立前のイギリスのインドの統治方法に対し意見が対立していた。
- 3. 全インド＝ムスリム連盟と国民会議派は、独立後の両国の国名について意見が対立していた。
- 4. 国民会議派は連邦制による統一インドの独立を主張し、全インド＝ムスリム連盟はムスリム国家の建国を主張し意見が対立していた。
- 5. 全インド＝ムスリム連盟は統一インドの独立を主張し、国民会議派はヒンドゥー国家の建国を主張し意見が対立していた。

設問5 下線部(エ)について、平和五原則の発表の翌年にある会議が開催され平和十原則がまとめられた。ある会議の名称、そして開催された国と都市名として正しい組み合わせを以下から選び、その番号を解答欄Aに記入しなさい。

- | | | |
|---------------|--------|--------|
| 1. アジア＝アフリカ会議 | インドネシア | バンドン |
| 2. インド＝アフリカ会議 | インド | マドラス |
| 3. アジア＝アフリカ会議 | インド | デリー |
| 4. インド＝アジア会議 | インド | ボンベイ |
| 5. アジア＝アフリカ会議 | 南アフリカ | ケープタウン |
| 6. アジア＝中国会議 | 中国 | 北京 |

設問6 波線部①～⑤に関する以下の問いについて答えなさい。解答は解答欄Bに記入しなさい。

- ① 現在、パキスタンの公用語となっている言葉は何か。
- ② ネルーの孫にあたり1980年代にインド首相をつとめた人物の名前は何か。
- ③ ネルーが会談した中国の要人の名前は何か。
- ④ パキスタンから独立し誕生した国の国名は何か。
- ⑤ スリランカの独立当初の国名は何か。

余白

政治・経済

〔 I 〕 次の文章を読み、下の設問（設問 1～設問 9）に答えよ。 (36点)

日本国憲法第27条は、「すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負ふ」(1項)、「賃金、就業時間、休息その他の勤労条件に関する基準は、法律でこれを定める」(2項)、「児童は、これを酷使してはならない」(3項)と定めている。これを受けて、労働基準法は、労働条件について、労働者の保護を図っている。

たとえば、①労働基準法で定める労働条件は最低基準であること、②労働条件は労働者と使用者が対等の立場で決定すべきものであること、③労働者と使用者は労働協約、就業規則および労働契約を遵守しそれらを誠実に履行しなければならないこと、④使用者は労働契約の締結時に労働者に対して賃金、労働時間などの労働条件を明示しなければならないこと、⑤その明示された労働条件が事実と相違する場合に労働者は即時に労働契約を解除することができること、などが規定されている。

また、年少者と妊産婦等については、保護規定がおかれている。

たとえば、年少者については、使用者は、原則として、満（ A ）歳に達した日以後の最初の3月31日が終了するまで児童を使用してはならないこと、などが定められている。妊産婦等については、①使用者は、（ B ）週間（多胎妊娠の場合は14週間）以内に出産予定の女性が休業を請求した場合には、当該女性を就業させてはならないこと、②使用者は、産後（ C ）週間を経過しない女性を就業させてはならないが、産後（ B ）週間以後に当該女性が請求した場合には、医師が差し支えないと認めた業務に限って就業させることができること、などが規定されている。

【設問 1】文中の（ A ）～（ C ）に入る最も適切な数字を、下の語群から 1 つ選び、その番号を解答欄 I - 乙の A ～ C に記入せよ。

[語群]

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|------|
| 1. 3 | 2. 4 | 3. 6 | 4. 8 | 5. 9 |
| 6. 12 | 7. 15 | 8. 16 | 9. 18 | |

【設問 2】下線部㉔に関連して、この法律の実施と遵守を監督するために、都道府県労働局のほかに、都道府県管内に設置される国の出先機関を何というか。最も適切な語句を、解答欄 I - 甲に漢字で記入せよ。

【設問 3】下線部㉕に関連して、以下の d ～ g の記述について、正しいものには数字の 1 を、正しくないものには数字の 2 を、解答欄 I - 乙の d ～ g に記入せよ。

- d. 就業規則は、常時 5 人以上の労働者を雇用する使用者が、作成しなければならない労働条件などに関する規則である。
- e. 就業規則は、当該事業場で適用される労働協約に反してはならない。
- f. 労働協約は、労働組合と使用者との間で締結される労働条件などに関する書面による協定である。
- g. 労働協約は、3 年を超える有効期間の定めをすることができない。

【設問 4】下線部㉖に関連して、労働契約や労働関係をめぐって個々の労働者と使用者との間に生じた民事紛争について、裁判官と労働関係の専門家らが、地方裁判所で、原則 3 回以内の審理によって結論を出し、迅速かつ適正な解決を図る制度を何というか。最も適切な語句を、解答欄 I - 甲に漢字で記入せよ。

【設問 5】下線部㉔に関連して、現在の日本の法定労働時間に関する以下の文章の（ア）と（イ）に入る最も適切な数字を、解答欄Ⅰ－甲のアとイに記入せよ。

使用者は、原則として、労働者に対して、休憩時間を除き、1週間について（ア）時間、1日について（イ）時間を超えて労働させてはならない。

【設問 6】下線部㉔に関連して、労働者が、1カ月などの単位期間のなかで一定時間労働することを条件として、1日の労働の開始時刻と終了時刻を自由に決定できる制度を「（ウ）制」という。（ウ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅰ－甲にカタカナで記入せよ。

【設問 7】下線部㉔に関連して、以下の文章の（エ）に入る最も適切な数字を、解答欄Ⅰ－甲に記入せよ。

使用者が、労働契約を解除する場合、すなわち、労働者を解雇しようとする場合においては、原則として、少なくとも（エ）日前にその予告をするか、（エ）日分以上の平均賃金を支払わなければならない。

【設問 8】下線部㉔に関連して、結婚退職制が問題となった事件として最も適切なものを、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅰ－乙に記入せよ。

1. 日産自動車事件
2. 北方ジャーナル事件
3. 住友セメント事件
4. 東京佐川急便事件

【設問 9】 下線部㊦に関連して、使用者（事業主）に対して、女性労働者の妊娠、
出産を理由とする不利益な取扱いを禁止している法律は何か。最も適切なもの
を、次の 1～4 のうちから 1 つ選び、その番号を解答欄 I－乙に記入せよ。

1. 労働安全衛生法
2. 男女雇用機会均等法
3. 労働組合法
4. 労働関係調整法

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問10）に答えよ。（39点）

日本経済は1950年代半ば以降から1973年のオイルショックの頃まで、年平均実質10%前後の、過去に例のない高度経済成長を遂げた。この間、1954～1957年の神武景気、58～61年の（ A ）景気、62～64年のオリンピック景気という一連の好景気が続いた。「世界の奇跡」ともいわれたダイナミックな経済発展にともない、日本の産業構造にも大きな変化が見られた。若年層を中心に、多数の労働者が農村部から都市部に流入するようになった結果、1950年には就業者数の半数以上を占めていた第一次産業従事者の割合が低下する一方で、第二次産業と第三次産業の割合が増加した。高度経済成長は製造業を中心とする第二次産業の拡大をもたらし、特に資本集約的産業である重化学工業の発展が著しかった。

1970年代の半ばになると、総生産に占める第三次産業の割合が50%を超えるようになり、1980年代以降は、第二次産業の比重（生産額、就業者数）が横ばいかやや低下ぎみになるなか、第三次産業の比重がさらに高まっていった。このような変化を「産業構造の（ B ）」という。また、第三次産業のほとんどの産業がサービスの生産を行っていることから、第三次産業の比重の高まりは「経済のサービス化」とよばれ、それと連動する形で、あらゆる産業で知識や情報などの（ C ）の役割が大きくなることを「経済の（ C ）化」という。アメリカのダニエル＝ベルは、知識やサービスに基礎をおく社会を（ A ）と呼んだ。

「経済のサービス化・（ C ）化」が進行する背景にはさまざまな要因がある。所得水準の向上や余暇時間の増加はレジャーや旅行関連産業の成長に、女性の社会進出の加速化は外食産業の成長に、（ D ）社会の進展は福祉サービス関連産業などの成長に、それぞれ深く関連している。とりわけ1980年代以降に起きた情報技術（IT）革命は、経済のサービス化・（ C ）化をいっそう深化させるのみならず、個人や企業、社会や国家のあり方にも大きな変化をもたらした。

バブル経済崩壊後、低成長期に入った日本経済は、BRICSなどの台頭や、新興国における低賃金を背景とする労働集約的工業化に対して、IT革命の進行に基づき知識集約的産業への移行の道を模索している。インターネットの普及

デジタル化など情報通信技術（ICT）の進展にともない、大量の情報を即座に処理・伝送できるようになるにつれ、消費のあり方にも大きな変化が見られた。
⑧ コンビニエンスストアのレジでは現金決済に代わり、携帯電話からのアクセスを前提にした電子商取引（eコマース）が普及し、インターネットバンキングや電子マネーの利用も盛んになっている。インターネットを利用すれば遠い海外の商品でも簡単に購入できる。また、株式の売買や行政サービスの一部もインターネット上で行われるようになった。

【設問1】文中の（ A ）～（ D ）に入る最も適した語句を、下の語群から1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ-乙のA～Dに記入せよ。

[語群]

- | | | | |
|----------|---------|----------|---------|
| 1. 特需 | 2. 先進化 | 3. ハード | 4. 高齢化 |
| 5. 高度化 | 6. 民営化 | 7. ハイテク | 8. 岩戸 |
| 9. ドーナツ化 | 10. 離農化 | 11. いざなぎ | 12. ソフト |

【設問2】文中の（ ア ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ-甲に漢字5字で記入せよ。

【設問3】下線部⑨に関連して、以下の文章の（ イ ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ-甲に漢字4字で記入せよ。

1973年の第四次中東戦争の際、アラブ産油国は原油生産の抑制を行った。その結果、原油価格は高騰し、日本国内では卸売物価が30%以上高騰する事態が発生した。この影響で、「（ イ ）」と呼ばれる深刻なインフレが生じ、翌1974年にはGNP基準で戦後初のマイナス成長を記録した。

【設問 4】 下線部㉑に関連して、次の e～h の記述について、正しいものには数字の 1 を、正しくないものには数字の 2 を、解答欄Ⅱ－乙の e～h に記入せよ。

- e. 高度経済成長を可能にした国際的要因としては、為替レートや戦争特需などがあげられる。
- f. 1950年代の後半には日本はアメリカに次ぐ資本主義国第 2 位の GNP を達成した。
- g. 1970年代初めに高度経済成長は終わり、1970年代の半ばからマイナス成長が続いた。
- h. 1955年から1973年までの間、日本の GNP はほぼ 6 倍に増大した。

【設問 5】 下線部㉒に関連して、次の 1～4 の記述のうち、**適当ではないもの**をすべて選び、その番号を解答欄Ⅱ－甲に記入せよ。

- 1. 第三次産業の比重が高まり、経済における知識や情報の役割が大きくなるという傾向は、欧米先進国経済でも同様に観察される。
- 2. 第一次・第二次産業以外のすべての産業は第三次産業に分類される。
- 3. ウィリアム＝ペティは、農業、商業、工業の順に収益が高くなると説いた。
- 4. 高度経済成長期には、就業者数の面で第二次産業が第三次産業を上回っていた。

【設問 6】 下線部㉓に関連して、それは急成長する新興 5 カ国をさすが、その国名をすべて解答欄Ⅱ－甲に記入せよ。

【設問7】下線部㉔に関連して、このような動きの影響で、日本経済に起こった現象として適切なものを、次の1～4のうちからすべて選び、その番号を解答欄Ⅱ一甲に記入せよ。

1. 国内産業の空洞化が発生した。
2. アメリカとの間に貿易摩擦が起こった。
3. 消費者は安価な輸入品の洋服を買い求めやすくなった。
4. 海外移転した生産拠点の国内回帰がはじまった。

【設問8】下線部㉕に関連して、このような動きによって私たちの生活はより快適かつ便利になった。しかし、その一方、有用な情報を簡単に入手・活用できる人とそうでない人の格差が生じ、それが経済的な格差につながるものが懸念されている。その格差のことを何というか。最も適切な語句を解答欄Ⅱ一甲にカタカナで記入せよ。

【設問9】下線部㉖に関連して、以下の文章の（ウ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ一甲に漢字4字で記入せよ。

情報通信技術（ICT）の進展により、近年のほとんどの小売店舗ではPOSシステムを導入している。POSシステムとは、「POS」を意味する（ウ）の情報を体系的に分析し、管理するためのシステムである。POSシステムの導入によって、商品計画や在庫管理を以前より効率よく行うことができるようになった。

【設問10】 下線部④に関連して、以下の文章の（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ一甲に漢字4字で記入せよ。

パソコンやインターネットを活用し、国の行政サービスの効率性や利便性を高めること、または、そうした機関を（エ）という。数多くの行政手続についてオンライン化が実現しているが、実際の利用に結びついていないとの指摘もある。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問7）に答えよ。（33点）

1945年8月に日本はポツダム宣言を受諾し、1952年4月のサンフランシスコ講和条約の発効に至るまで連合国軍総司令部（GHQ）の占領下に置かれた。この間、政治・行政制度をはじめ、多くの分野でいわゆる戦後改革と呼ばれるGHQ主導の急進的な改革が断行された。

地方自治の分野では、日本国憲法が新たに「第8章 地方自治」を設け、その第92条で「地方公共団体の組織及び運営に関する事項は、地方自治の本旨に基づいて、法律でこれを定める」と規定したことはきわめて重要な改革であった。その結果、都道府県が国の出先機関から広域行政と市町村との連絡・調整等を行う自治体になり、知事は官選から公選になった。また、政令指定都市制度が創設されて、大都市の自治権が拡充された。さらに、アメリカの行政委員会制度をモデルとした委員会制度が地方行政組織にも採り入れられることとなった。

地方自治権の確立とともに、義務教育が9年制になり、小中学校の設置・運営は市町村の事務とされるなど、地方自治体の事務事業は大幅に増大した。このため、とくに新制中学校の設置・運営を目的として1953年に町村合併促進法が制定され、「昭和の大合併」が行われた。その結果、市町村数は1961年までにそれまでのほぼ3分の1に減少した。また、増大する事務事業をまかなうための地方財政制度も創設された。地租、家屋税、営業税、住民税も地方税として自治体の財源となり、こうして大正デモクラシー時代の要求が実現した。しかし、地域経済の不均等な発展等によってすべての自治体が急増する事務に財政的に対応できるわけではなかった。そこで、財政面から地方自治を保障するために、世界的にも類例のない地方財政調整制度が設けられることとなった。こうした財政的保障は、生活保障、教育、健康等の面でナショナル・ミニマムを維持することも目的としていると言える。

このように制度的には地方自治が確立されたように見えるが、高度経済成長期の地方自治の実態は必ずしもそうではなかった。戦前、国が市町村等の地方団体を統制するために創設した機関委任事務は、戦後改革後も国政事務として残存し、都道府県では事務の6割以上を、市町村でもその事務の2～3割を、占めていた。

また、戦前から地方自治体に国の政策を遂行させることを主目的として設けられた国庫支出金（補助金）は最盛期には約800件に上り、地方自治体の歳入の3割近くを占めることがあった。さらに、公営企業への出資や公共施設の建設等に充てる目的で発行される地方債も自治大臣（当時）ないし都道府県知事の許可を必要とした。

このような中央集権体制を是正すべく、1993年頃から地方分権改革が進められた。同年、国会は全党一致で「地方分権推進に関する決議」を行い、1995年には「地方分権推進法」に基づいて地方分権推進委員会が発足した。1999年には「地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律（分権一括法）」が成立し、これに基づいて地方自治法をはじめ475本の法改正が行われた。その結果、機関委任事務が廃止され、自治体の事務は自治事務と法定受託事務に整理された。

こうした地方分権の取り組みは現在も続いているが、当初の分権改革が長期的な不況や財政危機の中で行われたことと、小泉内閣が「骨太の方針」を掲げて2002年から推進したいわゆる三位一体改革の結果として地方財源が約6兆円縮小したこともあり、地方分権に不可欠な地方財源の充実は進まなかった。一方で、地方では工場の海外移転、高齢化や人口減少が進んだ結果、基本的な住民サービスの提供が困難になったり、財政破綻したりする基礎自治体さえも出現するようになった。そこで、自治体の規模を拡大して行財政能力を強化する目的で市町村合併が全国的に推進された。

【設問1】下線部④に関連して、「地方自治の本旨」を構成するとされる自治類型の名称2つを、解答欄Ⅲ－甲に記入せよ。

【設問2】下線部㉔に関連して、地方自治体（都道府県もしくは市町村）において、次の（ア）～（ウ）に入る行政委員会の名称を、解答欄Ⅲ－甲のア～ウに記入せよ。

- （ア）委員会は、公立幼稚園の管理・運営を行う。
- （イ）委員会は、自動車運転免許証の交付を行う。
- （ウ）委員会は、労使紛争の調整を行う。

【設問3】下線部㉕に関連して、地方財政調整制度で、その財源となる国税のうち、地方への財源移転率がもっとも高い税の名称を、解答欄Ⅲ－甲に記入せよ。

【設問4】下線部㉖に関連して、以下のa～dの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄Ⅲ－乙のa～dに記入せよ。

- a. 地方分権推進のためには、地方独自の財源の拡充が不可欠だが、固定資産税は市町村の自主財源でありかつ特定財源である。
- b. 機関委任事務については、団体委任事務と異なり、国からの指揮・監督を受け、地方議会の関与が制限されるなど、地方自治体を国の下請け機関化するものと批判されてきた。
- c. 法定外税とは、地方自治体が課税自主権を活用して、条例に基づき新設した法定税以外の税目をいう。その新設や変更の際には、事前に財務大臣と協議し、その同意を得ることが必要になる。
- d. 国庫支出金の内、用途の指定があるものは「ひも付き補助金」と称されることがある。民主党政権下では、地方自治体が裁量で用途を選べる一括交付金化が実施されたが、自民党の政権復帰により、国庫支出金は再び「ひも付き補助金」に戻された。

【設問5】下線部㉔に関連して、自治事務に含まれる自治体の活動として、最も適切なものを、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ-乙に記入せよ。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 戸籍謄本の発行 | 2. パスポートの発給 |
| 3. 介護保険サービス | 4. 生活保護 |

【設問6】下線部㉕に関連して、以下の文章の（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ-甲に記入せよ。

小泉内閣による「三位一体改革」とは、①国庫補助負担金の廃止・縮減、②地方への税源移譲、および③（エ）の縮小の3つを一体で実施しようとするものであった。

【設問7】下線部㉖に関連して、以下の文章の（E）に入る最も適切な数字を、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ-乙に記入せよ。

いわゆる平成の大合併によって市町村数は2014年4月現在、約（E）にまで減少した。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 2100 | 2. 1900 | 3. 1700 | 4. 1300 |
|---------|---------|---------|---------|

〔IV〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問7）に答えよ。 (42点)

自由貿易の根拠は、リカードが比較生産費説として明確に説明した。この議論は、経済学の中でも早くから、その正しさを多くの学者によって認められた。

それにもかかわらず、なぜ今も、保護貿易が主張されるのか。

だれも自分の生産物について、リカードの説明を考慮してから、貿易をするわけではない。為替レートの動きが貿易のパターンと量に影響し、貿易の利益が実現する。

しかし、輸送や通信の手段が発達し、情報・人の移動が容易になって、市場統合が進むと、貿易摩擦や政治対立が強まる。たとえば、小さな諸国が集まったヨーロッパでは、為替レートが変化すれば国境の反対側の商店で同じ商品を安く購入できる、と人々は知った。大幅な、あるいは、あまりにも頻繁な為替レートの変動は、それによる不利益を被った市民たちの間に、緊密な市場統合に対する不満を強めた。

1980年代には金融の規制緩和が進み、国際金融市場が著しく成長した。国境を越えた資本取引が大規模に行われると、生産性やインフレ率、成長率など、長期的なファンダメンタルズの変化から離れて、貿易収支の不均衡を拡大する方向に為替レートが大きく変動するようになる。

また、グローバリゼーションとは、ヒト・モノ・カネが国境を超えて自由に移動する現象を意味する。税率や会計基準、製品の規格、労働基準、環境規制などが各国間で比較されるようになり、企業の工場建設、労働者の賃金・労働条件が、グローバリゼーションの影響を受ける。

こうして世界市場の統合化が進み、各地が豊かになれば、さまざまな紛争や対立も容易に解決できる、という見方がある。他方、世界の各地で高まる地域紛争や宗教・人種対立を刺激するものとして、経済の統合化、貧富の格差、資源をめぐる争いなど、経済的要因が指摘されている。

以上のように、現在の世界には、一層の自由な市場統合を推進しようとする論者がいる一方で、地域内の緊密な統合化や為替レートの安定化を重視し、グローバルな市場統合を抑制しようとする論者も存在している。

【設問1】下線部②に関連して、以下の文章の（ア）～（ウ）に当てはまる最も適切な表を選び、その番号を解答欄Ⅳ-甲のア～ウに記入せよ。ただし、当てはまる表が複数あるときは、そのすべてを記入すること。

表1～4は、イギリスとポルトガルで、ラシヤとぶどう酒それぞれ1単位を生産するのに必要な労働量を示す。

これらの2国間で、比較生産費説による貿易が成立しないのは表（ア）である。

ポルトガルがラシヤを輸出し、イギリスはぶどう酒を輸出するのは表（イ）である。逆に、イギリスがラシヤを輸出し、ポルトガルがぶどう酒を輸出するのは表（ウ）である。

表1

	ラシヤ	ぶどう酒
イギリス	100人	150人
ポルトガル	80人	40人

表2

	ラシヤ	ぶどう酒
イギリス	200人	150人
ポルトガル	20人	40人

表3

	ラシヤ	ぶどう酒
イギリス	100人	150人
ポルトガル	400人	200人

表4

	ラシヤ	ぶどう酒
イギリス	100人	150人
ポルトガル	20人	30人

【設問2】下線部⑥に関連して、以下のa～cの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄IV-乙のa～cに記入せよ。

- a. 円高では、円に対して外国通貨の価値が低くなる。
- b. 円安は日本において、輸入品の価格を引き下げるので、国産品の競争力が落ち、この商品の国内生産が減少する。
- c. 円高は日本において、輸入原材料の価格を低下させ、この点で景気により影響を与える。

【設問3】下線部㊟に関連して、同じように政治問題となった日本の貿易摩擦について述べた以下の文章の（ D ）～（ I ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を解答欄Ⅳ-乙のD～Iに記入せよ。

2度の（ D ）を経験した時期を除いて、1970年代から（ E ）まで、日本の貿易収支は黒字であった。日本の貿易摩擦の対象は、1950年代以降の繊維製品から、1960年代以降の（ F ）、1970年代以降のカラーテレビ、自動車、1980年代の（ G ）、農産物へと変化した。

日本製品の輸入が増えた欧米諸国から、日本の輸出は「集中豪雨的」である、という非難が起きた。アメリカ議会で高まる保護主義の動きを懸念して、日本側は（ H ）を行った。また、為替レートを調整して貿易不均衡を是正するため（ I ）によるプラザ合意に参加した。

【語群】

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. 輸出税の導入 | 2. 映画・アニメ | 3. G20 |
| 4. 数量規制の日米合意 | 5. OECD | 6. 累積債務危機 |
| 7. バブル | 8. ドル危機 | 9. 輸出自主規制 |
| 10. 1998年 | 11. 航空機 | 12. ボン・サミット |
| 13. IMF | 14. 鉄鋼 | 15. 日米安保条約の改正 |
| 16. 石油危機 | 17. 2012年 | 18. 半導体 |
| 19. 2010年 | 20. G5 | |

【設問4】下線部㊸に関連して、資本移動の自由化によって、為替レートの変動に与えるさまざまな要因に関する以下のj～mの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄Ⅳ-乙のj～mに記入せよ。ただし、資本取引が為替レートの変化に影響する関係だけを取り出して考え、それ以外の要因には影響しないものと仮定する。

- j. 外国から日本への証券投資が増加すると、円安が進む。
- k. 日本から外国への直接投資が減少すると、円高が生じる。
- l. 日本国内のデフレーションが進むと、円安が生じる。
- m. 日本の金利が外国の金利に比べて低下すると、円高が生じる。

【設問5】下線部㊸に関連して、TPP（環太平洋パートナーシップ協定）は、アジア・太平洋地域の貿易自由化などを推進する枠組みとして、4カ国が締結し、2006年に発効した。その最初の4カ国に含まれていない国を、次の1～4から1つ選び、その番号を解答欄Ⅳ-乙に記入せよ。

- 1. フィリピン 2. ニュージーランド 3. ブルネイ 4. チリ

【設問6】下線部④に関連して、チェチェン紛争に関する最も適切な説明を、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅳ－乙に記入せよ。

1. インドとパキスタンの領土紛争。両国は第二次世界大戦後にイギリスの植民地から独立したが、この領土の帰属をめぐる2度戦争した。ともに核保有国であり、核戦争も懸念される。
2. ソ連崩壊後、紛争が多発するカフカス地方で、2度にわたってロシア軍が侵攻した。イスラム原理主義の浸透もあって、ロシア政府はこれを国際テロリズムとの戦いとして説明した。民族の抵抗、石油資源なども重要な要因である。
3. 北部のアラブ・イスラム系軍事独裁政権が非アラブ系の住民を弾圧し、1970年代以降、内戦が続いていた。2003年から西部で紛争が激化し、政府軍やアラブ系住民による非アラブ系住民の集団的殺害が起きた。2011年の住民投票で、南部の独立が決まった。
4. 「アラブの春」の影響を受けた反政府運動が、政府軍によって弾圧された。2000年に大統領となったバッシュャール＝アサドの独裁体制下で、住民の虐殺が起きた。化学兵器の使用をめぐる、国際機関による査察と廃棄処分が行われている。

【設問7】下線部⑤に関連して、国際的な短期の資本取引に低率の税を課すことが議論されている。1970年代に提案したアメリカの経済学者の名にちなむこの税の名称を何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅳ－甲に記入せよ。

余白

数 学

〔 I 〕 次の に適する数または式を、解答用紙の同じ記号の付いた の中に記入せよ。

- (1) a を実数とする。3 辺の長さがそれぞれ $a-1, a, a+1$ となる三角形が存在するとき、 a の値の範囲は ア である。この三角形が鈍角三角形となる a の値の範囲は イ である。 $a =$ ウ のとき、1 つの内角が $\frac{2\pi}{3}$ となる三角形である。このとき三角形の外接円の半径は エ であり、内接円の半径は オ である。
- (2) k を実数とし、 $f(x) = x^4 + kx^2 + 1$ とおく。曲線 $C_1: y = f(x)$ の点 $P(1, f(1))$ における接線 l の方程式は $y =$ カ である。直線 l は、 k の値によらず定点 (キ) を通る。 k の値の範囲が ク のとき、曲線 C_1 と直線 l との共有点の個数は 3 となる。このとき、この 3 つの共有点を通る 3 次関数で定義される曲線のうち、 x^3 の係数が 1 である曲線 C_2 は $y =$ ケ で表される。 $k = -7$ のとき、 l と C_2 で囲まれた 2 つの部分の面積の差の絶対値は コ である。

〔 II 〕 数列 $\{a_n\}$ を漸化式

$$a_1 = -1, \quad a_{n+1} = a_n - 3n + \frac{1}{2^{n-1}} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定める。第 n 項 a_n に対して、 a_n を超えない最大の整数を b_n 、また c_n を $c_n = a_n - b_n$ より定める。ここで実数 x に対し x を超えない最大の整数とは、 $N \leq x < N+1$ を満たす整数 N とする。このとき次の問いに答えよ。

- (1) a_2, a_3, b_2, b_3 の値をそれぞれ求めよ。
- (2) 数列 $\{a_n\}$ の一般項 a_n を n を用いて表せ。
- (3) $n \geq 3$ のとき、数列 $\{b_n\}, \{c_n\}$ の一般項をそれぞれ n を用いて表せ。
- (4) 正の整数 n に対して、数列 $\{d_n\}$ を $d_n = \sum_{k=1}^n b_k c_k$ で定める。数列 $\{d_n\}$ の第 n 項を n を用いて表せ。

〔Ⅲ〕 r を $r > 1$ である定数とする。 O を原点とする座標平面上において、点 $P(a, b)$ は、原点 O を除く円 $C: (x - r)^2 + y^2 = r^2$ 上を動くとする。点 P に対して点 $Q(p, q)$ は、 $OP \times OQ = 1$ を満たし、3点 O, P, Q は一直線上にあり、 $p > 0$ であるとする。また点 Q に対して、点 $R(p, -q)$ を考える。このとき次の問いに答えよ。

- (1) p, q をそれぞれ a, b を用いて表せ。
- (2) 点 P が円 C 上を動くとき、点 R の軌跡を r を用いて表せ。
- (3) 2点 P, R の距離 d を a, r を用いて表せ。
- (4) r が $r^2 > \frac{1}{4}(2 + \sqrt{5})$ を満たすとき、2点 P, R の距離 d の最小値とそのときの a の値を r を用いて表せ。